

第2日 / 11月11日 (木)

	第1会場 (ホテル合歓バンケットルーム・ハロー)	第2会場 (ホテル合歓バンケットルーム・アゲイン)	第3会場 (ミュージックキャンプ・Aスタジオ)	第4会場 (ミュージックキャンプ・Bスタジオ)	第5会場 (ミュージックキャンプ・Cスタジオ)
9:00 ~ 10:20	<p>司会：榊山 勉 (電力中央研究所)</p> <p>(150) 消波ブロックの繰返し衝突を受ける防波堤ケーソン壁の局部破壊に関する確率論的推定 ○別府万寿博・山口貴之・大野友則</p> <p>(151) 重力式特殊防波堤の外的安定問題に関する信頼性解析 吉岡 健・長尾 毅・○鷺尾朝昭・森屋陽一</p> <p>(152) 個別要素法を用いた混成堤の挙動計算 高山知司・○東良宏二郎・金 泰民</p> <p>(153) 個別要素法による表層捨石の質量増加が捨石潜堤の変形に及ぼす影響の検討 ○荒木進歩・出口一郎</p>	<p>司会：陸田秀実 (広島大学)</p> <p>(20) 一樣斜面上の碎波に伴う気泡混入特性と碎波点近傍の流れ場に関する研究 ○鷺見浩一・兼藤 剛</p> <p>(21) 碎波に伴う非回転流速場から回転流速場への遷移に関する研究 渡部靖憲・○櫻野英之・佐伯 浩</p> <p>(22) 三次元Super-Resolution PIVの開発と碎波下の混相流への適用 渡部靖憲・○秀島賢保・佐伯 浩</p> <p>(23) 気液二相流型粒子法による碎波過程の数値シミュレーション ○五十里洋行・後藤仁志・酒井哲郎</p>	<p>司会：中山哲蔵 (水産工学研究所)</p> <p>(178) 中小河川河口感潮域における塩分変動特性 ○遠藤 健・田中 仁</p> <p>(179) 東京湾口を横断するフェリーによる冬季海水流動と水質の長期連続観測 鈴木高二朗・○加藤英夫・桑江朝比呂 下司弘之・亀山 豊</p> <p>(180) 田辺湾における夏季成層時の海水交換過程 ○仁木将人・山下隆男・芹澤重厚 山口弘誠・福神和興</p> <p>(181) 諫早湾湾口部における潮流流速と溶存酸素濃度の現地観測 ○多田彰秀・中村武弘・矢野真一郎 武田 誠・藤本大志</p>	<p>司会：松富英夫 (秋田大学)</p> <p>(48) 大気・波浪・海洋結合モデルによる台風9918号の高潮・高波の追算 ○金 庚玉・山下隆男</p> <p>(49) 地球温暖化後の台風に伴う高潮潮位偏差の変化 ○桐 博英・丹治 肇・中矢哲郎</p> <p>(50) 非線形分散波理論の津波数値解析への適用性と新しい数値モデルの提案 ○嶋原良典・今村文彦 ○阿部郁男・今村文彦</p> <p>(51) 並列計算によるリアルタイム津波 (浸水) 計算の高速化</p>	<p>司会：出口一郎 (大阪大学)</p> <p>(96) 石川海岸の人工リーフ建設に伴う汀線位置変化と漂砂動向に関する研究 ○鷺見浩一・野口将志・水谷法美 羽原琢智・三浦正一</p> <p>(97) 石川海岸徳光地先の大型離岸堤の効果追跡調査 二木 渉・○高橋 至・高木利光 有村盾一・高木 栄</p> <p>(98) 千葉県鴨川市海づくり会議での地域資料と数値計算の統合化による海浜環境変化の検討 清野聡子・宇多高明・高橋 功 芹沢真澄・○星上幸良・内木場 俊</p> <p>(99) 2次元ポテンシャル流とのアナロジーに基づく動的安定海浜形状の予測法 ○宇多高明・芹沢真澄・古池 鋼・三波俊郎</p>
10:30 ~ 11:50	<p>司会：窪内 篤 (北海道開発土木研究所)</p> <p>(154) 実海域における新型人工リーフの水利特性 ○福本 正・土橋吉輝・高村浩彰・二木 渉・安田孝志</p> <p>(155) 水利模型実験によるクレスト型人工リーフの開発 ○山本正司・鳥居謙一・福濱方哉 人見 寿・宇多高明・高橋 功</p> <p>(156) タンDEM型人工リーフにおける海岸保全効果 佐藤正勝・○斉藤好生・吉澤 裕</p> <p>(157) 北海道森港における消波型高基混成堤の設計と施工 ○山本泰司・木村克俊・田端恵士 北原繁志・二ノ宮清志・佐藤典之</p>	<p>司会：岡安章夫 (東京水産大学)</p> <p>(24) 碎波CGの写実性向上のための粒子法SPS表情モデルの構築 後藤仁志・○橋本麻未・酒井哲郎</p> <p>(25) ラグランジュ方程式を用いた打ち上げ波帯における不規則波の週上解析 出口一郎・澤田崇宏・○松村直輝 小野正博・○宇野喜之・片野明良</p> <p>(26) 画像解析による荒天時週上域での長周期水位変動挙動の研究 ○安田秀一・松永信博・徳永貴久 阿部 淳・高島創太郎</p> <p>(27) 自然海浜における長周期波の重複波構造と反射特性 ○関 克己・水口 優</p>	<p>司会：小松利光 (九州大学)</p> <p>(182) 諫早湾での夏季における流動、成層安定性と底層の溶存酸素の関係 中山哲蔵・○佐伯信哉・木元克則</p> <p>(183) 有明海北部海域における夏季洪水期の物理的環境と溶存酸素の変動—2003年7月の保留系による定点観測から— 阿部 淳・高島創太郎</p> <p>(184) 八代海の環境変動の要因分析に関する研究 滝川 清・田中健路・森 英次 渡辺 枢・○外村隆臣・青山千春</p> <p>(185) 潮汐の影響を受ける汽水湖での夏季の貧酸素水塊の形成と栄養塩収支に関する研究 ○青木伸一・水野 亮・有田 守</p>	<p>司会：永井紀彦 (港湾空港技術研究所)</p> <p>(52) 斜め入射する碎波段波の斜面からの反射 松富英夫・○神 昭平</p> <p>(53) エッジ波の発生を考慮した津波予警報の改良に関する研究 河田恵昭・○奥村与志弘・越村俊一 藤岡功司・永井紀彦</p> <p>(54) 2003年十勝沖地震津波の波源域の推定 ○永田祐一郎・高橋智幸・松富英夫 今井健太郎・鈴鹿 陽</p> <p>(55) 現地データを利用した2003年十勝沖地震津波の数値解析と特性の把握 ○大垣圭一・今村文彦</p>	<p>司会：宇多高明 (土木研究センター)</p> <p>(100) 2003年台風10号の高波浪に対する2つの混合砂礫海岸の応答 出口一郎・○有光 剛・荒木進歩 池田智大・張 永載・河野大輔</p> <p>(101) 底質比重による海浜断面変形の差異に関する研究 ○本田隆英・本多弘明・佐藤慎司 渡辺 見・磯部雅彦</p> <p>(102) 蛍光X線分析法を用いた養浜材の移動追跡 永井健二・星 典行・○浅野 剛・高木利光</p> <p>(103) 広域海浜流・漂砂モデルによる冬季日本海沿岸での海浜変形シミュレーション ○加藤 茂・山下隆男</p>
12:50 ~ 14:10	<p>司会：高橋重雄 (港湾空港技術研究所)</p> <p>(158) 短尺函体を用いた沈埋トンネル工法の検討 伊藤一教・○片倉徳男・渡辺和明・東江隆夫 外山雅昭・高久雅喜・居駒智樹</p> <p>(159) 捨石護岸背後の埋立土砂吸出し機構に関する研究 許 東秀・○中村友昭・岩田好一郎</p> <p>(160) 管理型廃棄物埋立護岸の地震時変動に伴う遮水シートの変形特性 ○狩野真吾・小田勝也・吉田 誠・三藤正明</p> <p>(161) ブロック直投方式を用いた人工海底山脈築造に関するブロックの落下挙動および拡散特性に関する研究 熊谷隆宏・山本省吾・○平山達也・真鍋 匠・清水英久 川口 毅・平田賢治・小宮一成・小林一美</p>	<p>司会：後野正雄 (大阪工業大学)</p> <p>(28) 浦富海岸で観測された地形性離岸流の特性とその予測について 出口一郎・荒木進歩・○竹田怜史 吉井 匠・大利桂子・竹原幸生</p> <p>(29) 離岸流の発生と窪みの形成・維持機構のモデル化 ○柴崎 誠・小林昭男・宇多高明 芹沢真澄・熊田貴之</p> <p>(30) 波崎海洋研究施設で観測された沿岸流の卓越方向の岸沖分布 栗山善昭・○伊東啓勝</p> <p>(31) 宮崎県青島海岸での離岸流観測 一水難事故予防のために— ○西 隆一郎・山口 博・岩淵 洋・木村信介 村井弥亮・徳永企世志・古賀幸夫</p>	<p>司会：佐々木 淳 (横浜国立大学)</p> <p>(186) 大阪湾における貧酸素水塊の挙動に関する数値シミュレーション ○入江政安・中辻啓二・西田修三</p> <p>(187) 大阪湾の貧酸素水塊の短期的および長期的変動 藤原建紀・岸本綾夫・○中嶋昌紀</p> <p>(188) 長面浦における溶存酸素の変動機構 ○岡島直也・田中 仁・金里 学 高崎みつる・山路弘人</p> <p>(189) 瀬沼におけるDOの挙動とその支配要因 ○三村信男・吉野哲平・信岡尚道 横木裕宗・荒井将人</p>	<p>司会：木村克俊 (室蘭工業大学)</p> <p>(56) 観測波形記録に基づく2003年十勝沖地震津波の特性 ○永井紀彦・小川英明・額田恭史・久高将信</p> <p>(57) ゆっくりとした断層破壊による地震津波について ○松本浩幸・三ヶ田均・大町達夫・井上修作</p> <p>(58) 瀬戸内海への津波伝播に及ぼす紀淡・鳴門・豊予海峡の影響 ○吉田和郎・村上仁士・上月康則 大谷 寛・宮本大輔</p> <p>(59) 臨海都市域に襲撃する津波の統合シミュレーション開発 ○今村文彦・藤原 誠・進藤一弥・市村 強</p>	<p>司会：福濱方哉 (国土技術政策総合研究所)</p> <p>(104) 波崎海洋研究施設で観測された断面変化の卓越周期の変動特性 ○栗山善昭・伊東啓勝</p> <p>(105) 住吉海岸におけるバーの長期変動について ○鈴木高二朗・栗山善昭</p> <p>(106) 河口砂洲を有する主な河川の最狭開口部平衡条件 ○佐藤智昭・Totok Suprijo・真野 明</p> <p>(107) 高頻度空中写真撮影による七北田川河口砂州動態の検討 ○Patchanok Srivihok・田中 仁</p>
14:20 ~ 15:40	<p>司会：松見吉晴 (鳥取大学)</p> <p>(170) 信頼性理論による船舶接岸用防舷材の性能設計に関する研究 上田 茂・○岡田達彦・長尾 毅</p> <p>(171) 波浪の極値分布を考慮したケーソン式混成堤の滑動量に基づくレベル1信頼性設計法に関する研究 吉岡 健・○佐貫哲朗・長尾 毅・森屋陽一</p> <p>(172) ケーソン式防波堤におけるレベル1信頼性設計法の合理的な適用方法に関する研究 吉岡 健・○長尾 毅</p> <p>(173) 消波ブロックの安定性に対して断面変形状を考慮した信頼性設計手法 ○伊藤一教・東江隆夫</p>	<p>司会：安田孝志 (岐阜大学)</p> <p>(32) 非線形形の波の数値シミュレーションにおける2次波の性質 ○加藤 始・信岡尚道・小松崎泰光</p> <p>(33) 季節別出現頻度の違いを考慮した高波の確率過程モデルの提案 ○北野利一・喜岡 渉</p> <p>(34) わが国周辺海域および沿岸における2種類の長期波浪資料の精度の比較 山口正隆・大福 学・畑田佳男 野中浩一・○平塚敬樹</p> <p>(35) 燧灘および播磨灘における台風時波高の極値の推定 山口正隆・野中浩一・畑田佳男 大福 学・○増田真慈</p>	<p>司会：藤原建紀 (京都大学)</p> <p>(190) 瀬戸内海における鉛直混合強度の測定 ○長尾正之・橋本英資・高杉由夫</p> <p>(191) 野見湾での初夏の流況と水質変動及び赤潮発生を捉える現地観測 ○山本 潤・佐伯信哉 ○作野裕司・山口大輔</p> <p>(192) 海色センサMODISを用いた広島湾の赤潮分布推定 ○山崎智弘・中村由行</p> <p>(193) CDVPによる感潮域における懸濁粒子の現地観測 川西 澄・○田原敏博</p>	<p>司会：今村文彦 (東北大学)</p> <p>(60) 3次元流動モデルによる津波防波堤の防護効果に関する数値計算 ○富田孝史・柿沼太郎・島田昭男</p> <p>(61) 植生域氾濫流の基礎式と植生樹幹部の相似則 ○松富英夫・大沼康太郎・今井健太郎</p> <p>(62) 津波氾濫流における植生の揺動とその流体力特性 ○今井健太郎・松富英夫・高橋智幸</p> <p>(63) 地震による家屋破壊状況における津波による家屋被害に関する一考察 ○大谷 寛・上月康則・村上仁士</p>	<p>司会：山下俊彦 (北海道大学)</p> <p>(108) 長期現地観測資料に基づく仙台海岸汀線変動特性・土砂収支の検討 ○姜 炫宇・田中 仁・坂上 毅</p> <p>(109) 等深線変化モデルによるフラッシュ後の河口砂州の復元予測 宇多高明・○芹沢真澄・高橋 功</p> <p>(110) 太田川感潮域における浮遊砂泥の輸送特性 川西 澄・○筒井孝典・西牧 均</p> <p>(111) 粒径の小さい砂の飛砂量について ○堀田新太郎・久保田 進・竹澤三雄</p>
15:50 ~ 17:10	<p>司会：池谷 毅 (鹿島)</p> <p>(174) ケーソン壁面の押し抜きせん断破壊に対する設計手法の提案および対策の検討 有川太郎・○大壽葉々子・池辺将光・下迫健一郎</p> <p>(175) ケーソン式防波堤のライフサイクルコスト最小化法に関する一考察 ○吉岡 健・長尾 毅</p> <p>(176) 築堤後50年を経過した海岸堤防の評価 ○田中浩充・田中茂信・大中武勇・土屋文人</p> <p>(177) 海岸保全施設の維持管理へのライフサイクルマネジメントの導入手法の提案と検討例 難波喬司・久米秀俊・横田 弘・○田中樹由・岩田好一郎</p>	<p>司会：橋本典明 (港湾空港技術研究所)</p> <p>(36) 波浪の長期推算システムの瀬戸内海沿岸における適用性の検討 ○畑田佳男・山口正隆・大福 学 野中浩一・白水英路</p> <p>(37) 北西太平洋における気象擾乱別確率波高の標本分布の検討 ○山口正隆・野中浩一・大福 学・畑田佳男</p> <p>(38) censoringを受けた年最大値資料に対する極値統計解析におけるPWM法の適用性 山口正隆・宇都宮好博・野中浩一 ○真鍋 晶・畑田佳男</p> <p>(39) 台風0314号時の韓国南東部沿岸における波浪の推定 ○野中浩一・山口正隆・大福 学・畑田佳男</p>	<p>司会：中野 晋 (徳島大学)</p> <p>(194) 石狩川河口沿岸海域における底質の巻き上げと水質変動 ○山崎真一・本間志歩・山下俊彦</p> <p>(195) 堆積物コア中のダイオキシン、フラン、Co-PCB等の濃度分布のモデル化に関する研究 ○志々目友博・渡辺正孝</p> <p>(196) 表層混合層と再懸濁層を考慮した化学物質の堆積物中鉛直分布モデル ○山崎智弘・中村由行</p> <p>(197) 東京湾奥部における浮泥堆積層厚の空間分布特性 ○五十嵐 学・佐々木 淳</p>	<p>司会：富田孝史 (港湾空港技術研究所)</p> <p>(64) 津波による船舶被害の評価手法の提案 河田恵昭・○新名恭仁・原田賢治・鈴木進吾</p> <p>(253) 個別要素法型群衆行動モデルによる津波時の避難シミュレーション 後藤仁志・原田賢治・○久保有希・酒井哲郎</p> <p>(260) まちづくりを基盤とした津波防災について 山下隆男・○永井貴子・芹澤重厚</p> <p>(261) 2003年十勝沖地震時における漁民の避難行動に関する実態調査 ○田中亮平・河田恵昭・井上雅夫 原田賢治・高橋智幸</p>	<p>司会：西 隆一郎 (鹿児島大学)</p> <p>(116) 手取川河口域周辺部の海底地形変化に対する河川土砂供給の影響に関する研究 由比政年・○中谷 健・石田 啓 山内正彦・二俣 秀・高橋 至</p> <p>(117) 長期の石狩川河口沿岸域の底質堆積特性と河口地形変化 山下俊彦・○藤井賢介・山崎真一</p> <p>(118) 堆積物分析からみた日野川・皆生海岸流砂系における過去400年間の環境変遷 ○井上卓彦・米田明德・原口 強 五十嵐厚夫・井内美郎</p> <p>(119) 波・流れ共存場におけるDRIMの漂砂制御効果に関する研究 ○山口 洋・小野信幸・入江 功 村瀬芳満・松本亮介</p>